

第12回公安委員会定例会開催状況

1 開催日時

令和7年5月15日（木）13時00分～16時00分

2 決裁事項

(1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

(2) 審査請求の裁決

警察本部から、審査請求の裁決について報告を受け、決裁した。

(3) 公安委員会規則の一部改正

警察本部から、公安委員会規則の一部改正について報告を受け、決裁した。

3 報告事項

(1) 重要事件認知・検挙状況（4月）

警察本部から、

- 令和7年4月中の重要事件認知件数は15件と、前年同期比2件増加、検挙件数は非現住建造物等放火事件及び不同意わいせつ事件等15件と、前年同期比2件増加した。
- 令和7年4月末の重要事件認知件数は66件と、前年同期比29件増加、検挙件数は71件と、前年同期比34件増加した。
- 検挙率は107.6%で推移している。

旨の報告を受けた。

委員が、

「性犯罪が増加しているが、SNSの普及が一つの要因であると思う。検挙することも重要であるが、原因への対策という観点に基づき、発生を抑止していく取組も重要であると思う。

放火による保険金詐欺は手口が巧妙で実態解明が困難な中、非現住建造物等放火事件を検挙したことは素晴らしいと思う。保険金詐欺が安易に行われることがないように今後も検挙していただきたい。

SNSにより県外の人とも簡単に出会えるようになったが、事件に巻き込まれることも多いため、県をまたいで連携し、被害を訴えてきた方に対して丁寧な対応をしていただきたい。」

旨を発言した。

(2) 交通事故発生状況（４月）

警察本部から、

- 令和７年４月末の総事故件数は15,977件と、前年同期比58件増加、そのうち人身事故は1,537件と、前年同期比35件減少した。
- ４月中の交通事故による死者は４人で前年同期比１人減少し、４月中に発生した死亡事故は４件全てが日中の発生であり、死者４人中３人が高齢者であった。
- ４月末の死亡事故として、一方的過失による事故が８件であったほか、シートベルト非着用が６人であった。
- 交通事故抑止対策として、一方的過失による交通死亡事故抑止に向け、各署管内の発生分析に基づいて、速度抑制対策を軸とした街頭活動を展開したほか、春の交通安全県民運動推進大会を開催し、交通安全意識の高揚を図った。

旨の報告を受けた。

委員が、

「シートベルトやヘルメットの重要性や飲酒運転の怖さを周知徹底することが必要であると思う。子供たちの力を借りて交通安全を訴えていくことは有効であると思う。飲酒後に自転車を運転してはいけないということについて、周知が行き届いていないと思う。自転車の飲酒の取締りについて、様々な課題があると思うが、対応をお願いしたい。」

旨を発言した。

(3) 行政訴訟等控訴事件の判決結果

警察本部から、行政訴訟等控訴事件の判決結果について報告を受けた。

(4) 令和７年度ＳＮＳ広告用動画コンテストの開催

警察本部から、令和７年度ＳＮＳ広告用動画コンテストの開催について報告を受けた。

(5) 令和７年度自転車鍵かけコンテストの開催

警察本部から、令和７年度自転車鍵かけコンテストの開催について報告を受けた。

(6) 交番・駐在所開所式の開催

警察本部から、交番・駐在所開所式の開催について報告を受けた。

(7) 令和７年４月中の小型無人機等飛行通報状況

警察本部から、令和７年４月中の小型無人機等飛行通報状況について報告を受けた。

(8) 令和７年４月中の公安条例許可状況

警察本部から、令和７年４月中の公安条例許可状況について報告を受けた。

4 次回公安委員会

令和７年５月22日（木）13時30分から開催予定